

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
1	6番 山下 毅（一問一答）		
	1. 官製談合再発防止対策と公共事業の入札及び契約の適正化推進について		
	(1)	市職員の逮捕から有罪判決までの事件の概要について 市職員の逮捕から有罪判決までの事件の概要について問う。	市長
	(2)	市官製談合再発防止対策検討委員会における、再発防止に向けた取組状況について 能美市官製談合再発防止対策検討委員会における、再発防止に向けた取組状況について問う。	副市長
	(3)	市官製談合再発防止対策の取組方針の公開予定について 能美市官製談合再発防止対策の取組方針の公開予定について問う。	副市長
	(4)	指名審査委員会に第三者委員会を設置せよ 不祥事を二度と起こさないための手段として、指名審査委員会に第三者委員会を設置し、入札及び契約の透明性と公平・公正を確保すべきと考えるが、見解を問う。	副市長
	2. 市内業者の受注機会の確保及び育成について		
	(1)	市内業者の受注機会の確保と育成の取組状況について 市内業者の受注機会の確保と育成の取組状況について問う。	副市長
	(2)	建設工事等における工区分割発注について 市内業者の受注機会の拡大を図るために、工事及び業務委託を複数に分割して同時に発注することで、一つの工区の入札で落札となった者は他の工区で落札者とならない旨の条件を付して発注すべきと考えるが、見解を問う。	副市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
11番 田中 大佐久(一問一答)			
1. コロナ禍に伴う社会構造の変化について			
2	(1) チャレンジ精神の醸成について	チャレンジする心意気よりも、今は「慎重な行動」や「無難さ」を好む傾向が強い社会だと感じる。将来を担う若者や子供たちがチャレンジ精神を持つことが大事であると考えるが、能美市が掲げるキャッチコピー「したいこと、能美市だったら叶うかも」を推進するために今必要なことは何か見解を問う。	市長
	(2) 多様性の進展に伴う環境整備について	働き方や生き方の多様化が進めば、都会と地方の境界線があいまいになり、流動化することが考えられる。こうした変化を見越して、個人を対象とした施策と地方に注目する企業のニーズを満たす環境を整備する等の施策に変化が求められていると思うが、能美市の対応について見解を問う。	産業交流部長
	(3) 能美市の経済状況及び対策について	石川県内の経済情勢から察するに能美市の情勢も安閑としていられる状況ではない。伝統産業九谷焼を有し、石川のものづくり産業の集積地である能美市の現状と対策について見解を問う。	産業交流部長
	(4) 公共事業の発注状況と今後の見通しについて	北陸財務局によると公共事業については、前払金保証請負金額が前年を下回っているとしており、能美市の今年度の公共事業発注計画、発注状況及び今後の見通しについて見解を問う。	副市長
2. 能美市の人財確保・育成について			
	(1) 離職者対策について	全国的な傾向で、高卒者の約4割、大卒者の約3割が就職後3年以内に離職する傾向がここ数年続いている状況である。市役所の離職者の実態と事由把握状況及び今後の対策について見解を問う。	総務部長
	(2) 人財確保について	能美市の発展には優秀な人財確保は欠かせない。優秀な人財を確保し定着率を高くする施策の現状と対策について見解を問う。	副市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
3	1番 中野廣志(一問一答)			
	1. 「交流人口の拡大」について			
	(1)	森林環境譲与税の使用用途を拡大せよ	森林環境譲与税が令和元年度より譲与開始された。本市では、その使用用途は間伐のみであり、今後は使用用途を拡大し、山林、松林を整備して憩いを提供できる場所を拡大せよ。	産業交流部長
(2)	海岸清掃を市として定期的に実施せよ	例年7月に実施される海岸清掃が、コロナ禍で2年間実施されていない。with・afterコロナを見据え、美しい海岸線維持のために、市が駐車場やトイレがある海岸の一定エリアを限定して海岸清掃を実施し、海岸を観にくる人の拡大を図れ。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
4	14番 東 正 幸（一問一答）			
	1. 「やさしい道路空間整備事業」の取組について			
	(1)	整備事業区域について	今年、辰口中央小学校校下で取り組む事業区域はどのあたりの範囲かを問う。	土木部長
	(2)	「やさしい道路空間づくり協議会」について（1）	協議会の構成メンバーはどのような方々の任命を考えているのか。また、協議会の設立時期、活動予定の内容と今後のタイムスケジュールを問う。	土木部長
	(3)	「やさしい道路空間づくり協議会」について（2）	先行されている福岡小学校と宮竹小学校の2校下での取組における考えや意見・事例内容について問う。	土木部長
(4)	「やさしい道路空間づくり協議会」について（3）	全体の事業計画を進めるうえで、今後の国県補助事業の活用や、協議会において現場の生の声が反映される組織づくりについて見解を問う。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
5	5番 今尾晃司(一問一答)			
	1. いじめ対策の基本を定める「いじめ防止対策推進法」の周知について			
	(1)	「いじめ防止対策推進法」を周知するための、これまでの取組について	平成25年制定の「いじめ防止対策推進法」、その後に本市が定めた小中学校のいじめ防止基本方針について、児童生徒、保護者へ周知するためのこれまでの取組と、どのくらい認知されているのかを問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	「いじめ防止対策推進法」の認知を向上させるための、今後の取組について	国の「いじめの防止のための基本的な方針」には、策定した学校いじめ防止基本方針の内容を、「必ず入学時・各年度の開始時に児童生徒、保護者、関係機関等に説明する」とある。今後の取組を問う。	教育長
	2. 財政調整基金について			
	(1)	財政調整基金の適正規模と見通しについて	財政調整基金の取り崩しが令和3年度は3億円、令和4年度当初予算では13億円となっている。本市における財政調整基金の適正規模と、今後の見通しについて問う。	総務部長
	3. 市民の健康づくりの推進について			
	(1)	市民の健康づくりに向けた「健康ロード」の活用について	健康ロードをウォーキングのメインコースとする計画の進捗と、市民の健康づくりに向けた事業への思いについて問う。	副市長
	(2)	能美市ラン&ウォークの開催	健康ロードをウォーキングコースとして整備、トレイルラン2コースの新設、「インクルーシブ・プレイグラウンドのみ」のオープンなど、市民の健康増進につながる環境整備が進められている。これらの環境を生かして、例えば市民参加のオンライン能美市ラン&ウォークを開催してはどうか。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
6	4番 澤田 貞(一問一答)			
	1. 安全安心のまちづくりについて			
	(1)	SDGs未来都市について	能美市が取り組むSDGsで、市民力・地域力と捉える「お人柄」とは何か。目標に掲げる「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」への各種取組が、持続可能なまちづくりにどのようにつながるのかを問う。	企画振興部長
	(2)	都市計画道路の整備について	都市計画道路として決定されたものの、長期間未整備となっている路線は何本あるのか。また、今後の事業化に向けた取組について問う。	土木部長
	(3)	土砂災害警戒区域の見直しについて	石川県が指定した土砂災害警戒区域について、過去の災害状況や土地の形状、雨の降り方等を考慮し、除外等見直しについて問う。	土木部長
	(4)	防災備蓄について	地域の拠点避難所となる小中学校から指定避難所への物資搬送や要員確保、災害の長期化を想定した場合の備蓄状況等について問う。	総務部長
	(5)	「騒音区域」告示後建築の住宅について	能美市として、F35Aの小松基地配備に当たり、騒音レベルの引き下げや告示後住宅の調査、防音工事の拡大等を防衛省近畿中部防衛局に求めるべきと考えるが、見解を問う。	市民生活部長
	(6)	携帯電話の不感地帯の解消について	能美市内の里山地域や電波が届かない場所への改善対応について問う。	企画振興部長
(7)	マスク着用の有無について	コロナ禍が続くなか3年目の夏を迎えるが、国や県のマスク着用の新方針を受けての、能美市の対応を問う。	健康福祉部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
7	13番 南山修一（一括質問）			
	1. 市民パワーをまちづくりに生かせ			
	(1)	ヤリカン参加者としての所感について	トレイルランニングコース、能美市の「ヤリカン」にランナーとして参加された副市長の所感を問う。	副市長
	(2)	人材育成について	トレイルランニング大会等の行事を活用した、市民協働のまちづくりに向けたボランティア参加につながる能美市職員の人材育成について見解を問う。	総務部長
	(3)	こくぞう里山公園の展開・管理・運営について	こくぞう里山公園を、今後どのように展開・管理・運営していくのかを問う。	土木部長
	(4)	里山地域の今後の展開について	能美市のトレイルランニングや里山散策などを生かした里山地域の発展に向けた具体的展開を問う。	市長
	2. 能美市の工業用水道事業について			
(1)	工業用水道事業について	工業用水道事業の現在の地下水供給状況と経営状況、並びに今後の見通しを問う。	土木部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
8	2番 荒井昌宏(一問一答)			
	1. 燃料価格高騰に対する支援について			
	(1)	トラック運送事業者への支援ができないか	燃料価格高騰に対する市内のトラック運送事業者への支援体制について、見解を問う。	産業交流部長
	2. 町会・町内会の運営に対する支援について			
(1)	町会・町内会の運営に心温まる支援を	町会・町内会の運営に対して、市としての支援ができないか、見解を問う。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
9	3番 中村純子(一問一答)			
	1. 子育て支援について			
	(1)	能美市立認定こども園について	民営化の検討と併せて、能美市立認定こども園の今後の運営や、あり方についても検討の場を設けてはどうか見解を問う。	健康福祉部長
	(2)	里帰り出産時の一時預かり事業について	里帰り出産時の一時預かり事業について、課題等を十分検討し、他市より一歩進んだ、受け入れ体制を整備すべきと考えるが、見解を問う。	健康福祉部長
	2. 地域医療について			
	(1)	能美市立病院の感染症対策の評価について	2度のクラスター発生があったが、その後の感染症対策に関わる体制等を整え、好評価を受けたと聞くが、院内の感染対策の取組と評価を問う。	市立病院管理部長
	(2)	地域包括医療について	能美市が目指す「地域包括医療の実現」に向けて、どのように取り組んでいくのかを問う。	市立病院管理部長
	(3)	能美市立病院の今後の運営方針について	地域に根付いた能美市立病院の今後のあり方を、どのように考え運営していくのか、方針を問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
7番 卯野修三(一問一答)			
1. 犯罪被害者等支援条例を制定せよ			
(1)	犯罪被害者等支援条例を制定せよ	能美市における犯罪被害者支援の状況、及び見舞金支援だけでなく、総合的な支援を含めた犯罪被害者等支援条例を制定せよ。	市民生活部長
2. 官製談合再発防止策の検討の進め方について			
(1)	検討チームによる調査の内容について	検討チームのアンケート調査の内容、及び調査結果の公表はされるのか。また、納入業者を対象としたアンケート調査もすべきではないか。	副市長
(2)	経過報告について	多極的にチェックして進めていく観点から、市長・議会に経過報告をして、丁寧に進めていく考えはあるかを問う。	副市長
(3)	内部職員からの通報・相談窓口について	能美市における内部職員からの通報・相談窓口について、設置以降、通報・相談件数は、ないと聞いているが、職員への周知、通報・相談がしやすい環境になっているのか、窓口の組織の内容について問う。	総務部長
3. 能美市の観光物産歴史の発信について			
(1)	地域活性化起業人の経過について	地域活性化起業人のこれまでの取組と結果、及び今後は能美市のどの素材に力を入れるのかについて問う。	産業交流部長
(2)	能美市内の神社・寺院巡りのコースを創設せよ	能美市内には72の神社、25の寺院があるが、健康づくり、ふるさと愛醸成の観点から観光コース設定の可能性を含め、発信出来ないかを問う。	産業交流部長
(3)	縁ある企業とのコラボレーションによる能美市の発信について	かつて、九谷焼を世界に広めた商人である、綿野吉二氏、綿谷平兵衛氏は大手菓子メーカーや大手私鉄とゆかりがあった。この先人の縁を生かし、企業とコラボレーションすることで、能美市を発信できないか、見解を問う。	市長
4. JR小松駅からの誘客とJR能美根上駅の無人化対応について			
(1)	北陸新幹線県内全線開業後の小松駅から能美市への誘客手段について	北陸新幹線小松駅で下車した観光客を、どのような手段を用いて能美市に誘客する考えなのかを問う。	産業交流部長
(2)	JR能美根上駅の無人化の対応について	将来計画されているJR能美根上駅の無人化に対する行動計画、シミュレーションをどのように考えているのかを問う。	企画振興部長

10

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
15番 近藤啓子(一問一答)			
1. 物価高騰に対する支援について			
11	(1) 学校給食への支援について	物価高騰による学校給食への影響をどう試算されているか。また増加分は保護者負担とせず支援すべきでないか。	教育委員会 管理局长
	(2) 認定こども園・放課後児童クラブへの支援について	認定こども園・放課後児童クラブについて、物価高騰による副食費への影響をどう試算されているか。増加分は保護者負担とせず支援すべきでないか。また、認定こども園や放課後児童クラブに対し、光熱費や食材料費支援を行うべきでないか。	健康福祉部長
	(3) 高齢者・障がい者・低所得者への支援について	熱中症の予防の一助に、夏期支援として、高齢者・障がい者・低所得者へ冷房費の支援をすべきでないか。	健康福祉部長
	(4) 事業者への支援について	原油価格の上昇や各種材料費の値上げで影響を受けている事業者への支援が必要になっている。今こそ、支援を直接的に・具体的に進めるべきでないか。	産業交流部長
	(5) 地方創生臨時交付金等を活用し、早急なる支援を	能美市の「原油価格・物価高騰対応」に拡充する地方創生臨時交付金の追加配分、及び昨年度の地方創生臨時交付金繰越金1億3,000万円も活用し、市民の暮らし・営業支援を進めるべきでないか。	産業交流部長
2. 自治体DXの取組について			
	(1) 標準システムの導入について	国の標準システムを導入しても子ども子育て支援や障がい者医療費支援などの市独自に上乘せしているサービスの継続はできるのか。	企画振興部長
	(2) ガバメント・クラウドの移行について	国は、クラウド運用の第2弾として、地方自治体の情報をグーグル社のクラウドサービスを使うと公表しているが、米国の「クラウド法」によって米国や企業の要請で情報を提供する危険性があるのではないか。	企画振興部長
	(3) マイナンバーカードの申請について	後期高齢者のマイナンバーカード未取得者に石川県後期高齢者医療広域連合から、マイナンバーカードが健康保険証の代替となる旨の記載がされた、取得を勧める案内が郵送されている。カードの取得はあくまで任意であり、威圧的なやり方はやめるべきでないか。	健康福祉部長
	(4) 個人情報保護について	国は、地方自治体の持つ個人情報保護条例をいったんリセットし、政府が進めるガイドラインに基づき、対応することを求めている。個人情報保護にどう対応するのか問う。	総務部長
	(5) 今後のデジタル化の取組計画について	政府は2025年度末までの、地方自治体DXのスケジュールを出している。能美市としてどのような計画で取り組むのか問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
12	8番 北村周士(一問一答)			
	1. 物価上昇に伴う給食費、副食費の対応について			
	(1)	物価上昇に伴う学校給食の現状、影響は	物価上昇に伴う学校給食の現状とその影響、給食費の値上げが必要な事態が招来する見通しがあるのか問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	物価上昇に伴う認定こども園副食費の現状、影響は	学校給食と同様の背景があると想定されるが、保育園における副食費の現状とその影響、副食費の値上げの可能性について、今後の見通しを問う。	健康福祉部長
	(3)	学校、認定こども園における給食費、副食費の補てんを行う考えは	世界的な情勢、物流費の高騰など不可避な社会的動向の中で、あらゆる食料品において値上がり傾向が今後も続く見込みである。給食費、副食費の値上げが必要と判断された場合、保護者に負担を求めるのではなく、市で補てんする考えはあるか問う。	教育委員会 管理局长
	2. 有形文化財としての「能美電」の活用について			
(1)	「能美電」車両を文化財として保存、活用すべきではないか	2025年に「北陸鉄道能美線」が開業して100周年を迎える。現在、「のみでん広場」に展示されている車両を文化財に指定したうえで、保存、活用を図るべきではないか。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
13	10番 山本 悟（一問一答）		
	1. 統廃合した施設の跡地利活用について		
	(1)	「インクルーシブ・プレイグラウンドのみ」の開設経緯と今後の維持管理について	「インクルーシブ・プレイグラウンドのみ」の開設に至った経緯及び開設経費、広場の面積、今後の維持管理の主体者、想定される年間の経費を問う。
(2)	旧フラワーセンター、勤労青少年ホーム等の跡地利活用について	旧フラワーセンター、勤労青少年ホームをはじめとする統廃合された市の施設の跡地の利活用について、現在までの取組と今後の展開について問う。	産業交流部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
9番 仙 台 謙 三（一問一答）			
1. 街灯（防犯灯）の整備ならびにLED化のさらなる促進について			
(1)	街灯（防犯灯）の設置、明るさの基準について	防犯灯の設置基準について、明るさの基準や制限、設置する間隔や場所、設置の際の決め事や設置主体を問う。	市民生活部長
(2)	LED化の推進について	LED化の目標に対する達成度はどのくらいで、目標に到達していない場合はその理由は何であると分析しているか。町会町内会に任せきりにせず、補助金の増額を検討すべきではないか、市の見解を問う。	市民生活部長
2. 物価高騰に対する地方創生臨時交付金の給食費への活用見直しについて			
(1)	学校給食の現状と今後の見直しについて	学校給食の食材調達の現状と、食材費と予算のバランス等を含めた、今後の見直しについて市の見解を問う。	教育委員会 管理局长
(2)	地方創生臨時交付金の活用について	物価高騰による給食費値上げを抑えるため、地方創生臨時交付金を活用できるとするものであるが、市の見解を問う。	教育委員会 管理局长
(3)	給食に地域や地元の食材を多く採用することについて	給食に地域・地元産の食材を採用することによって、供給の安定化が図れるとともに、地域農業の振興や、食育の観点からも有用と考える。市の見解を問う。	教育委員会 管理局长
14	3. 能美市立病院について		
(1)	利用状況ならびに評価について	過去5年間における能美市立病院の利用状況は、どのようなものか。また、利用者からの評価・評判はどのようなものか。外部評価もあれば、その内容を合わせて示せ。	市立病院 管理部長
(2)	教育福祉常任委員会の提言に対する取組について	令和2年第3回定例会にて、教育福祉常任委員会として所管事務調査の委員長報告を行い、「病院サポーター制度の導入」、「病院広報誌の刷新をはじめとする広報機能の強化」、「能美市立病院の利用促進を図ること」の3点について提言した。これらの提言について、その後、どのように検討されたかを問う。	市立病院 管理部長
(3)	今後の課題、目標について	能美市立病院における直近の課題、中長期的な課題、及び今後の目標について問う。	市長
4. 災害時のトイレについて			
(1)	市の災害時におけるトイレの備えを問う	能美市の災害時における「トイレ」の備えについて、現在の状況と、整備に対する考え、及び課題は何か。また、内閣府発行の「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」、「災害時のトイレの必要数計算シート」は、活用しているか。	総務部長
(2)	地域住民に災害時トイレの備えをどのように呼びかけるか	地域住民や各家庭・個人において、水や食料などと同様に、災害時のトイレについても考えて頂く取組を展開すべきと考える。市の見解を問う。	総務部長